

< 報道発表資料 >
(経済同時)

令和 7 年 6 月 2 5 日

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室

公益財団法人京都高度技術研究所

日本アイ・ビー・エム株式会社

IVS2025 公認サイドイベント 未来洞察ワークショップ+IBM Future Design Bar の開催

京都市及び公益財団法人京都高度技術研究所、日本アイ・ビー・エム株式会社（以下「日本 IBM」という。）、株式会社ニシザワステイは、日本最大規模のスタートアップカンファレンス「IVS2025 の公認サイドイベント」として、テクノロジーと文化が交差する、未来志向のネットワーキングイベント「未来洞察ワークショップ+IBM Future Design Bar」を開催します。



【目的】

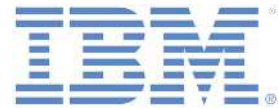
地域課題を起点にしたスタートアップの社会実装をテクノロジーで加速させる大企業との共創のため、登壇者・参加者間の交流を通じて、これからの未来の価値創造のヒントを探るネットワークの場を創り、国内外に対して京都における公民連携による課題解決・スタートアップエコシステムの進化を発信します。

【概要】

- イベント名 未来洞察ワークショップ+IBM Future Design Bar
- 日時 令和 7 年 7 月 3 日（木）午後 3 時～午後 9 時（二部制）
 - タイムスケジュール
 - ☆ 第一部 | 午後 3 時～午後 6 時 未来洞察ワークショップ【招待制】
 - ☆ 第二部 | 午後 6 時 30 分～午後 9 時 ネットワーキングイベント・パネルディスカ



京都市
CITY OF KYOTO



セッション

午後 7 時～午後 7 時 45 分にパネルディスカッションを実施

- 場所 SIGHTS KYOTO (〒605-0801 京都市東山区宮川筋 2-255)

- 内容

- 未来洞察ワークショップ

生成 AI とボードゲームを活用した、未来洞察の簡易体験

◇ テーマ：「京都の未来」

- パネルディスカッション

◇ テーマ

「未来を構想する力：京都から考える、文化・都市・テクノロジーの共創」

◇ 登壇者（敬称略）

- 京都村正 代表/立命館大学 京都デザイン・アート担当 プロデューサー 兼 客員研究員 村山 和正
伝統文化とブランドの融合を推進するプロデューサー
- 日本 IBM IBM Future Design Lab / Co-Creation Team Leader
堀越 諒太
生成 AI を活用した未来洞察と戦略設計を担当
- 京都市 総合企画局 都市経営戦略室 未来デザイン係長 和田 洋平
京都市の 2050 年までのまちづくりの在り方を展望する
「京都基本構想（仮称）」の策定に係る業務を担当

- ネットワーキング

◇ 登壇者・大企業・起業家・VC 等との交流

- その他、IBM のシンクタンクが調査したリサーチブックライブラリー（「AI 時代の業界地図」「The Great Tech Reset」、「2035 年の自動車業界」等）の展示

- 対象

大企業の新規事業・経営企画担当者、経営者、起業家志望者、VC、大学教授など

- 定員

50 名（事前登録優先）

- 申込み

IVS2025 公式サイト 4S から

<https://4s.link/ja/2aad93b6-e9af-47cd-a55c-a9c6b19a1c80>

- 主催

日本 IBM、株式会社ニシザワステイ、（公財）京都高度技術研究所、京都市

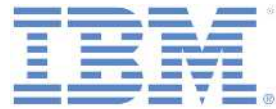
【参考】

- 日本アイ・ビー・エム株式会社について

日本 IBM は、世界 175 カ国以上でビジネスを展開する IBM コーポレーションの日本法人で、



京都市
CITY OF KYOTO



基礎研究をはじめ、ビジネス・コンサルティングから、IT システムの構築、保守まで一貫したサービスの提供を通じて、お客様の企業変革やデジタル・トランスフォーメーションを支援しています。詳細については、<https://www.ibm.com/jp-ja/> を御参照ください。

- IVS サイドイベントについて

令和 7 年 7 月 2 日(水)から 4 日(金)までに京都市勧業館「みやこめっせ」等で開催する「IVS2025」をメインイベントとし、IVS 参加者が会期中、その前後に主催するイベント群をサイドイベントと呼んでいます。昨年は 300 を超えるサイドイベントが開催され、メインイベントと共に大きな盛り上がりを見せました。

「IVS2025」公式 HP：<https://www.ivs.events/ja>

【問合せ先】

<日本アイ・ビー・エム株式会社>

広報代表（担当：川上）【TEL】03-3808-5120 【E-mail】PRESSREL@jp.ibm.com

<京都市>

京都市産業観光局スタートアップ・産学連携推進室（担当：宮原、大井）

【TEL】075-222-3339 【E-mail】startup@city.kyoto.lg.jp